

## 2. 新規受検申込者の受検資格(旧受検資格)と提出書類

- (1) 受検資格区分(イ)、(ロ)、(ハ)、(ニ)のいずれかに該当する者が受検できます。
- (2) 受検申請書類(A票、B票※、C票、D票)及び必要な証明書類等を提出してください。  
(申込みに必要な書類に不足・不備があると受検できません。)  
※B票は受検資格区分(ハ)、(ニ)の方のみ必要です。
- (3) 実務経験の内容及び年数、指導監督の実務経験、実務経験の証明等については、9～16ページを参照してください。
- (4) 指定学科・専修学校等の取り扱いについては、49ページおよび当センターホームページの「指定学科一覧」を参照してください。
- (5) 再受検申込者は19ページを参照してください。

### ご注意

・申込書類提出後の検定区分及び新・旧の受検資格区分等の変更はできません。

### 受検資格区分(イ) 最終学歴卒業後の実務経験年数

### 受検資格区分(ロ) 2級合格者の実務経験年数

区分	学歴と資格	土木施工管理に関する必要な実務経験年数		申込みに必要な書類		
		指定学科	指定学科以外	受検資格に応じた必要な証明書類	区分(イ)、(ロ)の受検者全員が必要な書類	
(イ)	学校教育法による ・大学 ・専門学校の「高度専門士」*1	卒業後 3年以上 の実務経験年数  1年以上の指導監督の実務経験年数が含まれていること。	卒業後 4年6ヵ月以上 の実務経験年数	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           卒業証明書 (18ページ参照)            ・卒業証明書は<b>原本のみ</b>            ・卒業式で授与される卒業証書は不可            ・卒業証明書が旧姓の方は、戸籍抄本等(原本のみ)が必要です            ・高度専門士・専門士は、称号が記載された卒業証明書が必要です            (記載がない場合は別途証明書が必要)            ・専修学校専門課程の卒業証明書には「専門課程」の記載が必要です         </div>	① <b>A票</b> ・21～24、29ページ参照  ② <b>C票</b> ・31～32ページ参照 ・証明用写真を貼付(17ページ参照)  ③ <b>D票</b> ・30ページ参照 ・振替払込受付証明書を貼付 (17ページ参照)  ④ 住民票 ・17ページ参照  ※B票の提出は不要です。	
	学校教育法による ・短期大学 ・高等専門学校(5年制) ・専門学校の「専門士」*2	卒業後 5年以上 の実務経験年数  1年以上の指導監督の実務経験年数が含まれていること。	卒業後 7年6ヵ月以上 の実務経験年数			
	学校教育法による ・高等学校 ・中等教育学校(中高一貫6年) ・専修学校の専門課程	卒業後 10年以上 の実務経験年数  1年以上の指導監督の実務経験年数が含まれていること。	卒業後 11年6ヵ月以上 の実務経験年数			
	その他(学歴を問わず)	15年以上の実務経験年数 1年以上の指導監督の実務経験年数が含まれていること。		—		
(ロ)	2級土木施工管理技術検定 第二次検定*合格者 (※令和2年度までは実地試験)	合格後 5年以上の実務経験年数 (本年度該当者は令和元年度までの合格者) 1年以上の指導監督の実務経験年数が含まれていること。		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           2級土木施工管理技術検定第二次検定(令和2年度までは実地試験)に合格したことを証する書類(写)         </div>		
	2級土木施工管理 技術検定第二次検定*合格後、実務経験が5年未満の者 (※令和2年度までは 実地試験)	学校教育法による ・高等学校 ・中等教育学校 (中高一貫6年) ・専修学校の専門課程	卒業後 9年以上 の実務経験年数  1年以上の指導監督の実務経験年数が含まれていること。	卒業後 10年6ヵ月以上 の実務経験年数	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           2級土木施工管理技術検定第二次検定(令和2年度までは実地試験)に合格したことを証する書類(写)             卒業証明書 (18ページ参照)            ・卒業証明書は<b>原本のみ</b>            ・卒業式で授与される卒業証書は不可            ・卒業証明書が旧姓の方は、戸籍抄本等(原本のみ)が必要です            ・専修学校専門課程の卒業証明書には「専門課程」の記載が必要です         </div>	
		その他(学歴を問わず)	14年以上の実務経験年数 1年以上の指導監督の実務経験年数が含まれていること。		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           2級土木施工管理技術検定第二次検定(令和2年度までは実地試験)に合格したことを証する書類(写)         </div>	

\*1、\*2 18ページ参照

受検資格区分(ハ) 専任の主任技術者の実務経験が1年(365日)以上ある者(25ページ参照)

受検資格区分(ニ) 指導監督的実務経験年数が1年以上、主任技術者の資格要件成立後、専任の監理技術者の指導のもとにおける実務経験が2年以上ある者(27ページ参照)

区分	学歴と資格		土木施工管理に関する必要な実務経験年数		申込みに必要な書類				
			指定学科	指定学科以外	受検資格に応じた必要な証明書類	該当区分の受検者全員が必要な書類			
(ハ)	専任の主任技術者の実務経験が1年(365日)以上ある者	2級土木施工管理技術検定第二次検定*合格者 (※令和2年度までは実地試験)		合格後 <b>3年以上</b> の実務年数 (本年度該当者は令和3年度までの合格者)		2級土木施工管理技術検定第二次検定(令和2年度までは実地試験)に合格したことを証する書類(写)	① <b>A票・B票 (B-1)</b> ・21～26、29ページ参照 ② <b>C票</b> ・31～32ページ参照 ・証明用写真を貼付(17ページ参照) ③ <b>D票</b> ・30ページ参照 ・振替払込受付証明書を貼付(17ページ参照) ④ 専任の主任技術者として従事したことが確認できる書類の写し(25ページ⑤参照) ⑤ 住民票 ・17ページ参照		
		2級土木施工管理技術検定第二次検定*合格後、実務経験が3年未満の者 (※令和2年度までは実地試験)	学校教育法による ・短期大学 ・高等専門学校(5年制) ・専門学校の「専門士」	卒業後 <b>7年以上</b> の実務経験年数		卒業後 <b>7年以上</b> の実務経験年数		2級土木施工管理技術検定第二次検定(令和2年度までは実地試験)に合格したことを証する書類(写)	
			学校教育法による ・高等学校 ・中等教育学校(中高一貫6年) ・専修学校の専門課程			卒業後 <b>7年以上</b> の実務経験年数		卒業後 <b>8年6ヵ月以上</b> の実務経験年数	
		その他 (学歴を問わず)	12年以上の実務経験年数		12年以上の実務経験年数			2級土木施工管理技術検定第二次検定(令和2年度までは実地試験)に合格したことを証する書類(写)	
		その他	学校教育法による ・高等学校 ・中等教育学校(中高一貫6年) ・専修学校の専門課程	卒業後 <b>8年以上</b> の実務経験年数	卒業後 <b>*3年6ヵ月以上</b> の実務経験年数			卒業証明書(18ページ参照) ・卒業証明書は <b>原本のみ</b> ・卒業式で授与される卒業証書は不可 ・卒業証明書が旧姓の方は、戸籍抄本等(原本のみ)が必要です ・専修学校専門課程の卒業証明書には「専門課程」の記載が必要です	
その他(学歴を問わず)	13年以上の実務経験年数		13年以上の実務経験年数		—				
(ニ)	指導監督的実務経験が1年以上、主任技術者の資格要件成立後、専任の監理技術者の指導のもとにおける実務経験が2年以上ある者	2級土木施工管理技術検定第二次検定*合格者 (※令和2年度までは実地試験)		合格後 <b>3年以上</b> の実務経験年数 (本年度該当者は令和3年度までの合格者) ※2級合格後、以下の両方を含む3年以上の実務経験年数を有している者 ・指導監督的実務経験年数が1年以上 ・専任の監理技術者の配置が必要な工事において、監理技術者の指導を受けた2年以上の実務年数		2級土木施工管理技術検定第二次検定(令和2年度までは実地試験)に合格したことを証する書類(写)	① <b>A票・B票 (B-2)</b> ・21～24、27～29ページ参照 ② <b>C票</b> ・31～32ページ参照 ・証明用写真を貼付(17ページ参照) ③ <b>D票</b> ・30ページ参照 ・振替払込受付証明書を貼付(17ページ参照) ④ 住民票 ・17ページ参照		
		学校教育法による ・高等学校 ・中等教育学校(中高一貫6年) ・専修学校の専門課程	指定学科を卒業後 <b>8年以上</b> の実務経験年数 ※左記学校の指定学科を卒業後、以下の両方を含む8年以上の実務経験年数を有している者 ・指導監督的実務経験年数が1年以上 ・5年以上の実務経験の後に、専任の監理技術者の配置が必要な工事において、監理技術者の指導を受けた2年以上の実務経験年数		指定学科を卒業後 <b>8年以上</b> の実務経験年数			卒業証明書(18ページ参照) ・卒業証明書は <b>原本のみ</b> ・卒業式で授与される卒業証書は不可 ・卒業証明書が旧姓の方は、戸籍抄本等(原本のみ)が必要です ・専修学校専門課程の卒業証明書には「専門課程」の記載が必要です	

\*3 建設機械施工管理技士に限ります(合格証明書の写しが必要です)。建設機械施工管理技士の資格を取得していない場合は11年以上の実務経験年数が必要です。